

まちかど ま インタビュー



保育料無償化事業

町の取組について思っていることは？

令和6年度より広野町民（0～2歳児）の保育料が無償化されました。子育て世代や若い世代の移住定住促進にも繋がるのが期待されます。

町の取組について、町の子育て世帯の方、子育て支援を行う方に双方の視点からご意見を伺いました。



坪井 浩輔さん・由華さん
優芽奈ちゃん
(下北迫)

0～2歳の保育料無償化と聞いて、広野町が子育てし易い環境となることを大変うれしく思います。

私達も仕事の再開を考慮し、利用していきたいと思っています。

現況のことも園の受入数が気になるところです。利用する時に満員になっていなければと思います。

折角の事業となるので、受け入れ体制等もしっかり強化していただけたらと思います。



穴戸 由香さん
(広野こども園長)

保育料無償化がされたことは、保護者の方達からも喜ばれ、園児も増え、子育てし易い環境となるので良いことだと思っています。

子どもを受け入れる側として今後の体制づくりを十分に行っていききたいと思っています。

編集後記

やわらかな春風に心華やく季節となりました。町内の景色は、花や草木が芽吹き淡く優しい色に染まっております。そんな心穏やかに、初々しい小・中・高の新入生が楽しそうに登校する姿や稲作に賑わう田んぼの風景を目にすると、町全体に活気が広がって行く感覚を覚えま

す。

さて、町も令和6年度がスタートいたしました。各種行政事業が施行されてまいります。

議会といたしましては、今年度から議会改革の一環として、町民の皆様との意見交換会を実施してまいります。



春を告げる桜

(遠藤 浩)

発行・編集責任者

議長 渡邊正俊

広報委員会

委員長 西内玄太

副委員長 西本久雄

委員 遠藤 浩

委員 北郷伯弘

委員 高木光雄

次の定例会は6月です